

佐々木さんと川端さんが受賞

令和3年度統計功績者表彰で、町統計調査員の佐々木タイ子さん(船越・79)と川端ミヨさん(飯岡・80)が総務大臣表彰を受賞。長年にわたる各種調査活動での功績に光が当てられました。



佐々木 タイ子さん
(船越・79)

昭和50年から国勢調査事務に尽力され、通算46年を迎えた佐々木タイ子さん。昨年の調査では、震災復興後の住宅の増減などで調査環境も変化した中、正確かつ円滑な事務を遂行しました。その的確な事務が極めて優秀であると評価されたものです。

「とても光栄なことです。これまで調査員を続けることができたのは、地域の皆さんのおかげです」と笑みを浮かべていました。



川端 ミヨさん
(長崎・80)

川端ミヨさんは、昭和60年から36年間、本町の統計調査員として活動されてきました。今回の表彰は、これまでの経歴と昨年行われた労働力調査での正確な事務

が高く評価されたものです。川端さんは「職務上個人情報をお聞きすることもあります。ご理解いただけるよう説明に努めています。地域の方々の調査事務への理解と協力に感謝申し上げます」とこれまでの活動を振り返りました。

平成21年から町内の三陸復興国立公園内の見回りや遊歩道の整備に尽力する傍ら、山田猟友会会員として、県や町の有害鳥獣の捕獲などに取り組んできた武藤さん。農作物の被害防止のほか、狩猟者の後進の育成にも力を注いできました。これらの自然との共生を目指す取り組みが、顕著な功績として認められました。受賞に対し武藤さんは「観光客が増えてきている三陸海岸を、ますます楽しんでもらえるように活動していきたい」と抱負を語りました。



正六位を贈られた
故 福士 彌兵衛さん

叙位・正六位

故 福士 彌兵衛さんに贈られる 町の発展に大きく貢献

元山田町長で勲五等双光旭日章を受けている、故福士彌兵衛

さん(大沢・90)に、このほど死亡叙位として、正六位が贈られました。

福士さんは、昭和42年4月から昭和59年7月までの4期17年余りにわたり、町議会議員として地方自治の進展に寄与。その間、昭和50年5月から副議長を、昭和58年5月から昭和59年7月までは議長として円滑な議会運営に努められました。

昭和59年7月には、その力量が高く評価され、山田町長に初当選。平成4年7月までの2期

8年にわたり、▽教育・生涯学習環境の整備▽つくり育てる漁業の推進▽社会福祉の充実▽健康づくりの推進▽観光資源の開発――など、自身が目指す「地域連帯感にあふれた文化的で活力ある地域社会の形成」の実現に向け、各種施策を積極的に展開しました。

このほか、(社)岩手県漁港協会や(社)岩手県漁場整備協会などの要職を歴任し、漁港整備の促進、魚礁漁場や増養殖場の造成などに尽力。本町をはじめ岩手県沿岸の漁業振興に大きく貢献されました。

福士さんは8月26日に逝去されました。ここに生前の功績をたたえ、ご冥福をお祈りします。

県環境保全活動知事表彰



武藤 瑞雄さん
(山田・77)

自然公園保護管理員 武藤さんが受賞

12月9日、金石地区合同庁舎で令和3年度岩手県環境保全活動表彰式が開かれ、県の自然公園保護管理員を務める武藤瑞雄さんが「岩手県環境保全活動知事表彰」を受賞しました。